

第 47 回全国学童保育指導員学校・西日本・愛知会場（20220605）レポート

【クラブ】（ 風の子クラブ ）

【名 前】（ 鈴木美幸 ）

① 午後に参加した講座のタイトルをお書きください。

（ 基礎 ）講座（No. 1）（ 学童保育の役割と指導員の仕事 ）

② この講座を選んだ理由をお書きください。

指導員学校のプロジェクト会議において、基礎講座 1 の受付担当になったため

③ 本日の講座（全体会・分科会）で心にのこったことや気づいたことや学んだこと、今後の実践に活かしていきたいことなど、感想もふくめてお書きください（自由記述）。

昨年度は、基礎講座 1 の世話人をやらせていただき、事前準備の大変さや自分の世話人としての準備不足を痛感したが、今回はパソコンのスキルが全く無いにもかかわらず、なぜか指導員学校PT会議において、受付をやることになってしまった。思わず「なぜ私なのか？」と言ってしまったが、「頑張る」とのことだったので、基礎講座 1 を担当する他の指導員さんに助けてもらえば（丸投げしてしまえ・・・とっていました）いいだろう・・・と思っていた。当日は、もう 1 人の受付担当の名古屋市中川区の指導員さんが風の子クラブまで来てくれたので、お互いに受付の仕事を分担しながら、スムーズに進めることができた。

今回担当した、基礎講座 1 は、近隣の愛知・三重・岐阜・静岡の 4 件以外で鹿児島から参加されている指導員さんが 4 人見え、ZOOM 開催のいいところだなと感じた。ただ、全国いたるところで ZOOM 開催されている研修に、我々指導員が自由に選べ参加化することができるのは、やはり今回の指導員学校のように、各地の指導員さんが事前準備をし、当日の役割を分担しながら進めてくれているからこそで、そこは感謝しなくてはいけないと思う。

受付の準備等をしながらだったので、講義をすべて聞くことはできなかったが、講師の竹内先生の「ただいま」「おかえり」から始まる子どもたちの受け入れ。決して「こんにちは」ではないことに、子どもたちの居場所が確かにそこにある。あなたの居場所はここですよ！と言える。との説明が、講義の冒頭だったがとても印象に残る言葉だった。風の子クラブに通うすべての子どもたちの居場所が、風の子クラブにあるよう、今一度気を引き締め、初心にかえり、保育していこうと思えた名言だと思った。